



門真四中だより

「つながる」「わかる」「切り拓く」

令和5(2023)年4月14日

第3号

編集・発行：校長 上甲 尚

離任式を行いました



12日(水)の午後、「離任式」を行いました。この3月末をもって四中を去られた先生方(〇〇先生：美術、〇〇先生：家庭科、〇〇先生：保体、〇〇先生：支援、〇〇先生：日本語)にお越しいただき、2・3年生に対し、お別れのあいさつをしていただきました(〇〇先生：数学、〇〇先生：英語、〇〇先生：国語、〇〇先生：保体、〇〇先生：事務は都合により欠席)。先生方から「みんな、ありがとう」「頑張ってる」「いい学校をつくってってください」「みんなと一緒に卒業までいたかった」などという温かいメッセージをいただきました。コロナ禍でこの3年間は、中止もしくはオンラインでの開催だったのですが、今年は体育館で対面形式で行うことができたので良かったです。

お話の後、それぞれゆかりのある生徒たちから花束と感謝の手紙を贈らせていただきました。グッと胸に込み上げる思いをこらえながらお話される先生方の姿を見て、私も感無量の思いになりました。離任式終了後、校長室で待機しておられた先生方を訪ねてくる生徒がたくさんいました。先生方、本当にお世話になり、ありがとうございました。ご健勝と新天地でのますますのご活躍をお祈りいたします。〇〇先生は長い教員生活、本当にお疲れ様でした。

「み・そ・あ・じ」



四中では、生徒の皆さんに心身ともに豊かで、バランスのとれた自立した大人に成長してほしいという思いから、「みそあじ」をスローガンに呼びかけをしています。一昨年は校門の周辺にのぼりを掲げていましたが、残念ながら傷んでしまったので撤去しました。脇田小、砂子小にのぼりをプレゼントしましたので、知っている人もいますかと思っています。

- ◆「み」…身だしなみを整えよう。
- ◆「そ」…掃除をしっかりとろう。
- ◆「あ」…気持ちのいいあいさつをしよう。
- ◆「じ」…時間を守ろう。

毎朝8時10分頃から正門に立ち、登校してくる皆さんに「おはよう!」と声をかけるようになっています。元気よくあいさつをしてくれる人もいますが、残念ながら少し声の小さい人、まったくあいさつをしてくれない人もいます。あいさつは人としての基本、マナーです。お互いに気持ちよく過ごすためにもきちんとあいさつをしましょう。そして、きちんとした身なりを心がけ、ルール・マナーを守り、より良い四中をめざしていきましょう。

教室はまちがうところだ 蒔田 晋治

教室はまちがうところだ
みんなどしどし手を上げて
まちがった意見を 言おうじゃないか
まちがった答えを 言おうじゃないか

まちがうことをおそれちゃいけない
まちがったものをワラっちゃいけない
まちがった意見を まちがった答えを
ああじゃないか こうじゃあないかと
みんなを出しあい 言い合うなかで
ほんとのものを見つけていくのだ
そうしてみんなで伸びていくのだ

いつも正しくまちがいのない
答えをしなくちゃならないと思って
そういうとこだと思っているから
まちがうことがこわくてこわくて
手も上げないで小さくなって
黙りこくって時間がすぎる

しかたがないから先生だけが
勝手にしやべって生徒はうわのそら
それじゃあちつとも伸びてはいけない
神様でさえまちがう世のなか
ましてこれから人間になろうと
している僕らがまちがったって
なにがおかしいあたりまえじゃないか

うつむきうつむき

そうっと上げた手 はじめて上げた手
先生がさした
どきりと胸が大きく鳴って
どきどきと体が燃えて
立ったとたんに忘れてしまった
なんだかぼそぼそしゃべったけれども
なにを言ったかちんぷんかんぷん
私はことりと座ってしまった

体がすうっと涼しくなって
ああ言やあよかった こう言やあよかった
あとでいいこと浮かんでくるのに

それでいいのだいけどもいけども
おんなじことをくりかえすうちに
それからだんだんどきりがやんで
言いたいことが言えてくるのだ

はじめからうまいこと言えるはずないんだ
はじめから答えが当たるはずないんだ

なんどもなんども言ってるうちに
まちがううちに
言いたいことの半分くらいは
どうやらこうやら言えてくるのだ
そうしてたまには答えも当たる

まちがいだらけの僕らの教室

おそれちゃいけないワラっちゃいけない
安心して手を上げる
安心してまがえや

まちがったってワラツたり
ばかにしたりおこったり
そんなものはおりゃあせん

まちがったって誰かがよ
なおしてくれるし教えてくれる
困ったときには先生が
ない知恵しぼって教えるで
そんな教室作ろうやあ

おまえへんだと言われたって
あんたちがうと言われたって
そう思うだからしょうがない
だれかがかりにもワラツたら
まちがうことがなせわるい
まちがうことわかればよ
人が言おうが言うまいが
おらあ自分であらためる
わからなければあそのかわり
誰が言おうとこずこうと
おらあ根性曲げねえだ
そんな教室作ろうやあ

「いじめはからかい、あざ笑いから始まる」と言われます。人は誰でも間違えるし、失敗します。たとえ間違っても小馬鹿にしない、笑わない、逆に「大丈夫だよ」「ナイスチャレンジ!」と励ますような温かい、誰にとっても居心地のいいクラスにしていきたいと思います。